

様式第1号（第8条関係）

年 月 日

富山市空き家再生等推進事業補助金交付申請書

（宛先）富山市長

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称及び代表者氏名

富山市空き家再生等推進事業補助金の交付を受けたいので、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第8条の規定により、次のとおり申請します。

記

- 1 補助金申請額 円
- 2 添付書類
 - (1) 事業計画書
 - (2) 法人・団体概要書（補助申請者が個人である場合を除く）
 - (3) 収支予算書
 - (4) 誓約書
 - (5) 承諾書（建物・土地所有者全員の承諾を得ること）
 - (6) 建物及び土地の不動産登記全部事項証明書（申請日から1月以内に法務局で取得した原本）
 - (7) 事業位置図
 - (8) 計画図（別表第1のとおり）
 - (9) 施工前写真
 - (10) 工事見積書（補助対象経費が明確に分かるもの）
 - (11) 構造耐力上安全であることを示す書類（改修工事等を行う場合）
 - (12) 納税証明書（富山市に納税義務がある場合）
 - (13) その他市長が必要と認める書類

別紙 1 (第 8 条関係)

事業計画書

1. 事業内容

事業名		
工事実施場所	富山市	
工事実施期間	年 月 日から	年 月 日まで
工事区分	<input type="checkbox"/> 改修工事等	<input type="checkbox"/> 除却工事等
(工事後の活用用途について該当するものに○をしてください。)	<input type="checkbox"/> (1) 子育て支援施設 <input type="checkbox"/> (2) 交流施設 <input type="checkbox"/> (3) 体験学習施設 <input type="checkbox"/> (4) 創作活動施設 <input type="checkbox"/> (5) 文化施設 <input type="checkbox"/> (6) 滞在体験型施設など観光振興や定住促進に資する施設 <input type="checkbox"/> (7) その他 ()	<input type="checkbox"/> (1) ポケットパーク <input type="checkbox"/> (2) コミュニティガーデン <input type="checkbox"/> (3) 鉄道やバスなどの待合所 <input type="checkbox"/> (4) その他 ()
事業の背景や目的		
活用用途の具体的な内容		
活用用途の公益性 (営利目的ではなく、不特定多数の利益増進に寄与すること)		
活用開始日 (予定)	年 月 日	

※活用開始日が工事実施期間の終了日から3月を経過する予定となる場合は理由書(任意様式)を添付すること

区分	内訳	金額 (税抜き、千円未満切捨て)
取得費	建物取得費	円 …①
	土地取得費 (補助対象外)	円
工事費	小計	円 …②
交付申請額	改修工事等の場合 = (①+②) × 2/3 (限度額 500 万円) 除却工事等の場合 = ② × 4/5 (限度額 160 万円)	円

2. 町内会等への説明

建物が存する 町内会等の名称	
町内会等への 説明状況	<input type="checkbox"/> 既に説明済みであり、理解を得るよう努めた。 説明時期： 説明方法：
	<input type="checkbox"/> 今後説明予定である。 説明時期： 説明方法：
	<input type="checkbox"/> 申請者が町内会等であるため、説明を行わない。

別紙 2 (第 8 条関係)

法人・団体概要書

名称		
所在地		
代表者氏名		
従業員 (会員) 数		
事業 (活動) 内容		
事業担当者	氏 名	
	住 所	
	電話番号	
	メール アドレス	

別紙3（第8条関係）

収支予算書

収入

（単位：円）

科目	予算額	摘要
計		

支出

（単位：円）

科目	予算額	摘要
計		

（注）収支の計はそれぞれ一致する。

誓約書

（宛先）富山市長

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者氏名

このたび、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第8条に基づいて補助金の交付を申請するにあたり、以下の事を誓約し、違背したときは理由の如何を問わず、交付決定についての取り消しを受け、当該補助金の返還を行うことを承諾いたします。

記

1. 地域の課題解決や地域の活性化を目的として、空き家（跡地を含む）を活用する事業を実施します。
2. 交付決定を受けた条件で、改修後の建物については活用開始日から10年以上、除却後の跡地については活用開始日から5年以上継続的に実施します。
3. 次の各号のいずれにも該当していないことを誓約します。
 - (1) 建築基準法（昭和25年法律第201号）、都市計画法（昭和43年法律第100号）その他本市のまちづくりに関する条例等の規定により受けた必要な措置を講ずるための指導又は勧告に従っていない者で、当該指導又は勧告に従わないことにつき正当な理由がないと市長が認める者
 - (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団（以下、「暴力団」という。）及び同法第2条第6号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）
 - (3) 暴力団員が事業主又は役員となっている事業者
 - (4) 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有すると認められる者
4. 本補助事業について、必要に応じて市長の求める調査等に協力します。

承諾書

（宛先）富山市長

建物所有者

住所

氏名

土地所有者

住所

氏名

私の所有する建物について、申請者が下記のとおり富山市空き家再生等推進事業を実施することに承諾します。

記

建物の所在地番	富山市	
構造	造 階建て	
延床面積	㎡	
空き家になった時期	年	
事業区分	<input type="checkbox"/> 改修工事等 <input type="checkbox"/> 除却工事	
事業内容		
申請者	住所又は所在地	
	氏名又は 名称及び代表者 氏名	

様式第2号（第9条関係）

富山市指令 第 号
年 月 日

富山市空き家再生等推進事業補助金交付決定通知書

（申請者） 様

富山市長 印

年 月 日付けで申請のありました富山市空き家再生等推進事業補助金については、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり交付決定しましたので通知します。

記

- 1 事業計画認定の内容
富山市空き家再生等推進事業補助金交付申請書に記載のとおり
- 2 交付決定額

円

（交付決定の取り消し）

この交付決定にかかわらず、市長は、補助事業者が次のいずれかに該当すると認めるときは、補助金の交付決定を取り消し、又は変更することがあります。この場合において、既に補助金等が交付されているときは、補助金等の全額又は一部の返還を請求することがあります。

- (1) 偽りその他不正な手段により、補助金の交付を受けたとき。
- (2) 補助金の使途が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団の利益になるものと認められるとき。
- (3) その他市長が相当の理由があると認めたとき。

（担当） 部
課 係

TEL

様式第3号（第10条関係）

年 月 日

富山市空き家再生等推進事業計画変更（中止）承認申請書

（宛先）富山市長

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称及び代表者氏名

年 月 日付け富山市指令 第 号をもって交付決定を受けた富山市空き家再生等推進事業補助金について、次のとおり事業計画を変更（中止）したいので、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第10条の規定により申請します。

1. 変更（中止）の理由
2. 変更の内容（計画を変更する場合のみ）

変更前補助金交付申請額	円
変更後補助金交付申請額	円

3. 変更（中止）の予定年月日 年 月 日

4. 添付書類
事業計画の変更にあつては、当該事業計画の変更内容が確認できる書類

様式第4号（第10条関係）

富山市指令 第 号
年 月 日

富山市空き家再生等推進事業補助金変更（中止）承認通知書

（申請者） 様

富山市長 印

年 月 日付けで変更（中止）申請のありました富山市空き家再生等推進事業補助金について、次のとおり承認することに決定しましたので通知します。

記

- 1 事業計画変更（中止）の内容
富山市空き家再生等推進事業計画変更（中止）承認申請書に記載のとおり
- 2 変更交付決定額

円

（担当） 部 課 係

TEL

様式第5号（第11条関係）

年 月 日

活用開始届

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者氏名

年 月 日付け富山市指令 第 号をもって交付決定を受けた富山市空き家再生等推進事業について、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第11条の規定により、活用開始日を下記のとおり届け出ます。

記

活用開始日	年 月 日
-------	-------

様式第6号（第12条関係）

年 月 日

富山市空き家再生等推進事業補助金実績報告書

（宛先）富山市長

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称及び代表者氏名

年 月 日付け富山市指令 第 号をもって交付決定を受けた富山市空き家再生等推進事業を実施したので、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第12条の規定により、次のとおり報告します。

記

1 添付書類

- (1) 事業実績書
- (2) 収支決算書
- (3) 建物の購入に関する書類の写し（建物を取得した場合）
- (4) 領収書の写し
- (5) 施工後写真
- (6) その他市長が必要と認める書類

別紙1（第12条関係）

事業実績書

1. 事業内容

事業名	
工事実施場所	
工事実施期間	(年 月 日から 年 月 日まで) 年 月 日から 年 月 日まで

区分	内訳	金額（税抜き、千円未満切捨て）
取得費	建物取得費	(円) 円 …①
	土地取得費（補助対象外）	円
工事費	合計	(円) …② 円
交付申請額	改修工事等の場合 = (①+②) × 2/3 (限度額 500 万円) 除却工事等の場合 = ② × 4/5 (限度額 160 万円)	(円) 円

(注) 交付決定内容を上段 () に書き、実績を下段に記入する。

2. 町内会等への説明

建物が存する町内会等の名称	
町内会等への説明状況	<input type="checkbox"/> 既に説明済みであり、理解を得るよう努めた。 説明時期： 説明方法：
	<input type="checkbox"/> 申請者が町内会等であるため、説明を行わない。

別紙2（第12条関係）

収支決算書

収入

（単位：円）

科目	決算額	摘要
計		

支出

（単位：円）

科目	決算額	摘要
計		

（注）収支の計はそれぞれ一致する。

事業開始誓約書

（宛先） 富山市長

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称及び代表者氏名

富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第12条に基づいて事業の完了を報告するにあたり、活用開始日について下記の事項を遵守することを誓約します。

記

1. 建物活用事業若しくは跡地活用事業を次の活用開始予定日までに実施します。

活用開始予定日	年 月 日
---------	-------

2. 活用開始日から10日以内に活用開始届を提出します。
3. 直近に届け出た活用開始予定日を過ぎると見込まれる場合は、予定日経過後10日以内にあらためて活用開始予定日を記載した事業開始誓約書を提出します。

（活用開始予定日が届出日から起算して3ヶ月を超える場合は下記の理由書をあわせて記入してください。）

理由書

次の理由により、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第6条第2号ただし書きの適用を申し出ます。

様式第7号（第13条関係）

富山市指令 第 号
年 月 日

富山市空き家再生等推進事業補助金額確定通知書

（申請者） 様

富山市長 印

年 月 日付けで実績報告のありました富山市空き家再生等推進事業補助金については、富山市空き家再生等推進事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり補助金を確定したので通知します。

記

1 補助金の確定額

円

（担当） 部 課 係

TEL

富山市空き家再生等推進事業補助金請求書

（宛先）富山市長

申請者
住所又は所在地
氏名又は名称及び代表者氏名

請求金額 , , 円

件名及び内訳

富山市空き家再生等推進事業補助金

上記の金額を請求します。
なお、次の口座に振込願います。

金融機関	銀行・信用金庫 信用組合・農協 その他（ ） 店						
預金種目	普通・当座・（ ）						
口座番号							
フリガナ							
口座名義							

受 理 印